黄北平市長が當る

中央方針決定を待つ

蔣介石の北上に乗じ

共產軍大學進擊開始

中央軍一ケ師遂に全

對日滿折衝に

大智元軍は日本軍五千人以上

大親日的態度を執るかに見えてる 態度を表明してゐるらしくわが驚彩河の惨歌を懸良の深落に伴び漸 國の術策に操られ欺瞞的に斯かる おが、事賞はその背後に離る某々

對日外交轉向否認

南京政府强がりの聲明

口策轉向は欺瞞か

汪精衞の歸國を機會に經濟會議列席を名とし外遊する筈(寫眞宗子文) 良を傀儡に陰謀を 企てたこと判明し、蔣介石との 關係まづくなり、地位頗る 不安になり、近く下野 外遊することゝなつた、宋子文は英地位頗る 不安になり、近く下野 外遊することゝなつた、宋子文は英地位頗る 不安になり、近く下野 外遊することゝなつた、宋子文は英地位頗る 不安になり、近く下野 外遊することゝなつた、宋子文は英地位頗る 不安になり、近く下野 外遊することゝなつた、宋子文は英地位頗る 不安になり、近く下野 外遊するとし外遊する筈(寫眞宗子文)

學良沒落から地位不安

某々國に操られる支那側

上海各團體

宋を激勵

荒木陸相より

組の説明あり

長の報告あり

關稅定率法改正、整債法案可決

衆議院本會議(十六日)

を一括上程委員長報告測り可決確

大の女人と電信用度 一、東拓返納金 一八 一、東拓東省所管 一、東拓東省所管 一、東拓輔給金 一、100 一、東拓輔給金 一、100

工東京十六日登 年度議入出機像第追加案を衆議院 に提出したが總額議入出表に六千 に提出したが總額議入出表に六千

政府の方針を檢討

詢案の

安員會の問答 **竹審查**

本、1 一部の確認につき遺憾の意を表して質疑に入り栗野麒師官を除く各一、一部の確認に入り栗野麒師官を除く各一、大部、大川各相より交換を発して、一部の確認につき遺憾の意を表し、一部の確認につき遺憾の意を表し、一部の確認につき遺憾の意を表し、一部の確認につき遺憾の意を表し、一部の確認につき遺憾の意を表し、

迎送いたしませう

(曲)騒盟脱退後日支問題の解決對

五勇士の英靈

||十八日午前十時ばいかる丸出帆

獨逸全聯邦政權

國粹社會黨が掌握

承認

三木氏等復黨

八年度追加豫算

| 東京十六日登||外國常警衛地法||原案の作成を急さつとあり、國際 ない、通過確定さなつたので、大蔵がに施行したい方針で、連くも四 に、通過確定さなつたので、大蔵がに施行したい方針で、連くも四 を離界の肺緒に膨み出来るだけ速 を離界の肺緒に膨み出来るだけ速 を離界の肺緒に膨み出来るだけ速

鴨綠江製紙株式會社 本工業株式會社

一手販

賣

四月中旬までに施行

同日を以て質問を終了 方針決定 院內臨時閣議

祝滿洲國建國一周年

店紙洋同大熊

地番七十三目丁二町土安區東市阪大

出店紙洋同 地番五二一通縣山市連大

銀行気を より今後の方針を知り世

變東の支配権を 宋哲元把握 抗日抵抗の功により

でも野日方針を従来の抵抗方針よ また現在既に南京政府部内におい また現在既に南京政府部内におい

逃亡兵足止策

は江西省樂

腰落つかず 學良系將領の

【北平十六日数】張學良の失脚に一揽に努めてゐる

第15年 (本語でするものが概出してゐるさ、與配配が無行在の北上に乘 「東京十六日發」東所入電によれは江西省南昌附近において共産脈 「東京十六日發」東所入電によれは江西省南昌附近において共産脈 「東京十六日發」東所入電によれは江西省南昌附近において共産脈 「東京十六日發」東所入電によれは江西省南昌附近において共産脈 「東京十六日後」東所入電によれは江西省南昌附近において共産脈 「東京十六日後」東所入電によれは江西省南昌附近において共産脈

議會風景

「東京特電十六日会」 演演株式会 大連の相生出太郎青た品質を開いて記述を飛ばす にしてゐない」で歌友の香香連、純井招根、塩鉄 に行つてしまふ、相手ので歌友の香香連、純井招根、塩鉄 に行つてしまふ、相手の大 然し食器が終るを影呼を大笑 快なさころを質め上げしるがいふ和やかさ▲これさいふのも 親友で飯の少年時代にさいふ和やかさ▲これさいふのも 親友で飯の少年時代にさいふ和やかさ▲これさいふのも 親友で飯の少年時代にさいふ和やかさ▲これさいふのも 親友で飯の少年時代にさいふ和やかさ▲これさいふのも 親友で飯の少年時代に いひたいこさないつてしまふと、 大連の相生由太郎君を思ひ出て、

一で失実職財政派の意味で、大連によっ、職の職員中支那人を智々滿洲國人の大地の職員中支那人を智々滿洲國人の

するぎである、右髪に重縦の凡ゆ た 果な具盤化した條約案より成るも 人のである、壁に右英國殺は五ケ年 人のである、壁に右英國殺は五ケ年 が繋ば、本日上院で小 四週したアメリカの網

は 「東京十六日数」 資族院通信事業 「東京十六日数」 資族院通信事業 二時五十七分散會 二時五十七分散會 二時五十七分散會 二時五十七分散會 一致可決同 けふの議會

內地支店出張所 廣天上出 沙日 面本

通信特別會計

非常時議會成果

政府提出法案の運命 在東京一

ス つて 來力で、 従來支那で、 従來支那で、 従來支那で、 従來支那

しめることに決定した

を始め滿洲整羅紫鷳係代表者と食合、今後の日滿寒鑑짺ブロックの連絡統標等につき重要協議を遂げた河内正教子、野田八幡整織所按監及び之に軍部の代表者を加へ滿洲本溪跡に派遣し、同地にて滿織るに強れば、産業政策及び國防上益々重大性を加へるので、敵工省では四月十日臨時重要合理局職間をに強れば、産業政策及び國防上益々重大性を加へるので、敵工省では四月十日臨時重要合理局職間を取り、

「界に収路な開拓すべ してゐる

連絡統制會議

四月本溪湖で開く

日満製鐵ブ

を如何に調和するや 田君 日滿の産業上の利害衝突

滿、支人の區別質問

滿鐵增資法案委員會

社

說

日、満經濟統制策と

との 疏通

※決して資本主義を排担する

の如く道行動で困れ 水中な道行うるな が中な道行うるな

あらん事を切望する。

本格的包み方?

はだらいから丁家にもて居られて、後期後のも質に散歩です、後期後のも質に散歩です、後期後に対していから丁家にもて居られ

市

况(十六日)

內地株軟調

當市ボンヤリ

疑问第二生

大連市豫質

| 一会員最以下全員市理事者側に小
於て開かれた、出席者は安員側相
於て開かれた、出席者は安員側相
於て開かれた、出席者は安員側相 議の第二回特別委員會は十六日大連市昭和八年度議入蔵出議算 ◆大連市内長谷素属内側家圧街道 の内、住宅四十六番地より百五 の内、住宅四十六番地より百五

道路の修理

何所の管理に懸するとはれるが一昨年居住以来

ないってぬましたが、之を本 を修飾包み方さいふのですか賞任 を修飾包み方さいふのですか賞任 を修飾包み方さいふのですか賞任 を修飾包み方さいふのですか賞任 が参ります、それた悉く指載するわけには参りませぬ、取捨選 輝は一切編輯局へ御委せた顔ひます、珠に黄稿は同種の投書が 深山あり歌に掲載したのも相當 にありますので没書にいたしま

公安局長

らを拉致

國境

果寧附近さわぐ

2. 一個東州高等女學校教諭 一個東州高等女學校教諭

買氣薄

朝鮮總督府事務官 領事業關東廳事務官

滿鐵辭令(十五日附)

北京でなる公園 「本である」。 「おいった」である。 「おいった。 「さい。 「さ、 「さい。 「さい。 「さい。 「さい。 「さい。 「さい。 「さい。 「さい。 「さい。

を行動戦は中小戦工業者の融資間 を行動戦は中小戦工業者の融資間 上京の鷲田大連融議会戦に一任し 上京の鷲田大連融議会戦に一任し

煩さき匪徒々

部へ入つたゝめ中立は五十輪議員

少の經費にて

十年の戦戦に東京電話。 中午後二時までの惨戦によるさ呼、 一年後二時までの惨戦によるさ呼、 一年後二時までの惨戦によるさ呼、 一年後二時までの惨戦によるさ呼、 一年後二時までの惨戦によるさ呼、 一年後二時までの惨戦によるさ呼、 一年方不明だがこか。 一年で我が指常は戦死三百名 世で我が指常は戦死三百名 大小職等終験の三名は 一年で我が指常は戦死三百名 大小職等終験を発し、 一年で我が指常は戦死三百名 大小職等終験を発し、 一年で我が指常は戦死三百名 大小職等終験を発し、 一年で我が指常は戦死三面に 一年で我が指常は、 一年で我が指常は、 一年で我が指常は、 一年で我が指常は、 一年で我が指常は、 一年で来が、 一年

野野歌と書(改友) 満洲人と い 転ありさいふ人もあつたが」さ (て努力してゐる くさもの さ考 沖圏が地理的にも支那さ風別と雖 なほ他波及良君(政友)より「満 してゐる い 転ありさいふ人もあつたが」さ

關東廳追加豫算

氣息弱々しき

歸順軍にま

工場能勢係並任高橋忠之氏は十六二月廿八日より三日間繼道省にて一二月廿八日より三日間繼道作業的総會開催された鄭五回縣道作業的総會開催された鄭五回縣道作業的総會

験急行で往復三週間の鎌定で陸用な帯び十七日午後四時三十分用な帯び十七日午後四時三十分

鐵道作業研究

會の收獲

括相 人種的には同系統に属するにおいて自國民さ認める者こその國の風俗慣習におり到別する。 ほかなも でかなも では、「自國民な認める者こその國の風俗慣習により到別する。 にかなも

駒井參議動靜

おか、鮮人移民に開しては我 一川東総民に對しては漸洲國 山東総民に對しては漸洲國 山東総民に對しては漸洲國 山東総民に對しては漸洲國 山東総民に對しては漸洲國 山東総民に對しては漸洲國 山東総民に對しては漸洲國 山東総民に對しては漸洲國 は日漸經濟館、大阪工業會等の數 長郭仕儘其 は日漸經濟館、大阪工業會等の數 長郭仕儘其 は日漸經濟館、大阪工業會等の數 長郭仕儘其 は日漸經濟館、大阪工業會等の數 長郭仕儘其 は日漸經濟館、大阪工業會等の數 長郭仕儘其 は日漸經濟館、大阪工業會等の數 長郭仕儘其 は日本統濟館、大阪工業會等の數 長郭社儘其 は日本統濟館、大阪工業會等の數 長郭社儘其 は日本統濟館、大阪工業會等の數 長郭社儘其 は日本統濟館、大阪工業會等の數 長郭社儘其 は日本統濟館、大阪工業会等の數 長郭社と表 なる。 北京並に事事 は日本統一。 北京並に事事 は日本統一。 北京 は日本の 北京 は日本の 北京 は日本の 北京 は日本の は日

武德會協議會

はいかれてその内容振光に伸ふ組 地で正の必要に迫られてゐたが、 地で正の必要に迫られてゐたが、 地で正の必要に迫られてゐたが、 地で正の必要に迫られてゐたが、 地で正の必要に迫られてゐたが、 地で正の必要に迫られてゐたが、 地で正の必要に違られてゐたが、 地で正の必要に違られてゐたが、

上に、佐藤郎を見ると、佐藤郎を見ると、佐藤郎を見る 鐵路總

版字の銀道船舶等乗車船優遇に 族等の銀道船舶等乗車船優遇に 族等の銀道船舶等乗車船優遇に

ら 院へ送附したものが四件、修正の一餘條に貼るさいふだ大な東京都線 五十職會に ・ 上衆議院へ送附したものが一件、 案の如きも恐らく継續未ずに終る に過ぎなかつな ・ 本語を表する。 というが は、 本語をなかった。 というだった。 このでは、 というでは、 このでは、 というでは、 このでは、 というでは、 このでは、 この

のが一性ある

最近五回の通常議會の成績を見

滿鐵工務委員會 擴充に伴ひ組織改正

地方部工

電音では 東京特電十六日韓 「東京特電十六日韓 「瀬田の深水」 「東京特電十六日韓 「瀬田の深水」 滿鐵深水審查役

また衆議院提出の法案中、衆議院で可決され数談院へ送附されて お下貴族院において審議中のもの は二十三他で、他は今かは衆議院 の委員會で継續都議中のもの あが、その中には例の選舉法改正 とあが、その中には例の選舉法改正

機能の企業され 総能の企業され 一般に が、今度は小 の企業され

待遇

小りますがに大きい 日米第四回も八分の一線艦の二十一邦四分の三を入れらも常市は壁

◆定期後場《單位经》 ◆定期後場《單位经》 一時中 先記 到計》 三三亞 一時中 先記 到計》 三三亞 三時中 先記 到計》 三三亞 三時中 先記 到計》 三三亞 三時中 先記 到計》 三三亞

麻袋變らず

綿糸保合 公設市場便り

肺結核藥 ファゴール

させ食態受養を亢進せしめ、體重を増加し衝水病症なら、長時間服用せしむるも消化器を考することがなり。長時間服用せしむるも消化器を考することがは、一般を適せることは例に響界に公認せらるとことが、一般を表

·秦學博士 下山陰一郎先生 協力創製·薩樂博士 高橋隕太郎先生 協力創製〈京帝國大學教授

福牌軍手賣 大湖市 山森本市

一二三五四 三三五四 九二三五五四

アイシャドーが入荷致しました。 浪速町 今 魔話五四〇九番

三三三後 三三三 七二三〇〇

半ゑり 豊富に取揃へましたり扱きの新柄

眼を『パツチリ』と御化粧出來る

1三元 後期

天滿屋本店 性 川

北段護告候 右者拙者名懐を使用する由なるも拙者 田

價値と價格の理論の

商學士久武雅夫氏譯 **注解加拾四**

羅解析幾何學

大學教授理學士杉村欣次郎氏著遊傳或

諡 裳華房新刊書

三三六五

昭和色に榮光色

今春の毛糸界をリード

狂犬病シーズン

安全第一—豫防注射

養犬家へご注意

お母様の代理で市場や

原れの大空へ向つて東立の難鳥のやうに、 数々の美しい夢と希望 久三郎博士の御はなしたはなむけにいたしませう。 併せてそ常度女學校の卒業期に驚つて、これ等多幸な乙女方のために業生の心態は、何こ難かしい幸融に満たされてゐるこせでせ ふるはせながら親み深い夢思から家庭へ帰って行 適度の運動を續けよ

でなくいろく〜無用になります。

蜜柑の効用

の十二月甲旬頃より扁桃腺の機 扁桃腺の横に 人豆ほごの膿

は放つといてよい

れがなほつてなめらかな皮膚にな

態體があたゝまり、ひらやあかぎ

この頃流行の

シボンニントウま ナリスマシタ

事意門家が物語風に面白く書いた稀有の名著。早く見よ!

別册附録四六判堂々百六十頁の書籍添附 日本ほどうなるか

全部外公強豪決死の試合 新は世に出る 四十年生の母に會ふ長谷川 護國際聯盟 十二段^返 會談**満州で一旗**墨げたい 庭の小天狗。熱 人の為に共名

櫻内家悲劇。眞相を探

△□説業第 **完** 場 本 本 よ 郎

れピアノ はオルガン エハーモニカ マンドリン ヴァイオリン 場マンドリン ヴァイオリン 入上コード 商戦の勝利は仕入れに

罪發明者

甲三賀郎

談相

吉 英川 治 於三 毫上 吉 和田坊 屋間卸門專器陶 新柄 期間屋 田中

小説燃える富士

本の戀人

「在宅外交員急募收入多大」 滋賀縣米原町 振替大阪八三五四九番

の大問題委任の治南洋島

天と俱に生へ永井柳本郎

秦季カタログ 無代進呈

六名士の秘話を聞く

断然光彩を放っ

新さル服。小倉服。作業服。券機服。乗馬ズボンは「日本」は「日本」とは「日本」とは「日本」とは「日本」とは「日本」とは「日本」とは「日本」という。「日本」は、日本」という。「日本」のいう。「日本」の、「日本」という。「日本」は、「日本」という。「日本」は、日本」は、日本」という。「日本」は、日本」という。「日本」は、日本」という。「日本」は、日本」は、「日本」は、日本」は、日本」は、「日本」は、日本」は、日本」は、「日本」は、日本」は、日本」は、「日本」は、日本」は、「日本」は、日本」は、日本」は、日本」は、「日本」は、日本」は、日本」は、「日本」は、日本」は、日本」は、「日本」は、日本」は、「日本」は、「日本」は、「日本」は、日本」は、「日本」は 電表六二九番電報を占置に五二番 清水町三丁目 松 仏 山 高 店 名古屋市東區 松 仏 山 高 店 名古屋市東區 ペ 松 山 高 店

支那の軍艦に乘る平策 戦亂の熱河を語る中野 評判の内容を見よ 品製山 名古屋市東區千種町 おお屋一七六番

3州43.0 資を丈夫に ア香マ

電話七〇番 振替名古屋四一九二番 十錢均一陶器部

岐阜縣多治見町

長谷部旅團血

弱い者いぢめの

大仕掛から陰險へ

國境密輸犯の變遷

『古林』 過級古林省東北地方序林 に於て果敢なくも警察中隊長の叛 郎に際し惨殺のあえなき最期な選 が氏は事態以來同縣の参事官さし

[古林] 過般古林省

新設稅關所

員任命

安東税闘で

故隱岐氏を参 事官に任命

瓦房店におけ

る密輸の根絶に

奮闘す

うる國境警察隊

震災見舞電に

惡家主征伐

省公安局が嚴重取締

に到り同工作を行ふ鎌尾であ

軍慰問金 吉林の討熟 日

東里野迅朝戦では朝戦調査を整されていると、関連の経境開放に就いても、関連の経境開放に対した。 一部によって満州國際税のの主唱によって満州國際税のの主唱によって満州國際税のの主唱によって満州國際税のの利益にも必ずとも一致とないさい、大連に関東軍機設養経過を要認。いふ反對意見も根當有力である。
一部に関東軍機設養経過でなが、からのは大連を營口の二ケ所では私の政定については私の政定については私の政定については私の政立を表するには未行の成からも意見もない。大連に替ったのと、大連に答ういるのは大連を登口の二ケ所でない。大道に表示してとがあるといるのは大連を登口の二ケ所でない。大道に表示してとがあるといるのは大連を登口の二ケ所でない。大道に表示している者へは関策を表面的に支持する日本に表示している。

八年度豫算附議

名花咲き揃ふ

皇軍の感謝さ慰安の美談

不況の土地橋だけに經點常極地養地監察につき協議したが七年度

十業後は如何 中學校志望者激増に伴うて 入學しても 漸く社會問題視さる

陸境關稅の

職家上様歌考慮を搬ふ方針である ともなく會員中にも様常意見ある 小學校選學兒童組合生徒一 小學校選學兒童組合生徒一 小學校選學兒童組合生徒一 小學校選學兒童組合生徒一 國境水上警備の 擴張問題積極化す

朝鮮側の警備ご雲泥の差あり 滿洲國側で考究中

本上においても國際水上の警備振光は 着も意外に多いので全く喜んであまた。 「大きないでは関係が上の警備振光は 者も意外に多いので全く喜んであまた。 「大きないでは、一本の意思が概 るが我が同胞の傷り無き場、熱味 では最近新京職僚を都、転天衛艦 を取り纏め関東車を通じて要送する。 「大きないでは、一本の意思が概 るが我が同胞の傷り無き場、熱味 を取り纏め関東車を通じて要送する。 「大きないでは、一本の意思が概 るが我が同胞の傷り無き場、熱味 を取り纏め関東車を通じて要送する。 「大きないでは、一本の意思が表 でく考慮中である は、一本の意となっては、一本の意思が表 でく考慮中である は、一本の意思が表 でく考慮中である という は、一本の意となって、「大きないで、「大きないで、「大きないで、「大きないで、「大きないで、「大きないで、「大きないで、」という。

特典復活の運動

「今はその時期でない」とは

烯藤良衞博士の意見

四縣警備の

辦事處を設置

警備會議の結果

奉天乞食狩り

所機上で開かれ山田、能地剛議員、順衛戍病院へ頻送された
「機論」鍼染剤工会議所新議員の
「機場」塗除衛民病院入院中の係 の天然痘 に百九名

奉天のみでも十一名 本を関する。 を整質が發見し現行限さして連排 したがこがは季健野へも深英常へ したがこがは季健野へも深英常へ でンシュ酸都市を機にかけて物類をの は、新京、宏天な を変形しハルビン、新京、宏天な の満人 (最大)十四日午後二時頃奉天野 (最大)十四日午後二時頃奉天野

虚な検撃されたものである の調査による管内を放撃されたものである 対いても猖獗し四るる状態である十五日稲美 痘は察天にかりで 内患者数は百九名 けられたいさ 物電波は 日九名 けられたいこの 一般者数は百九名 けられたいこ

に迫つて來る例年 新京、大連その他

吉 杯に出張所を 社宅の建築に着手

満洲航空會社が

い事ならんさ云はれて居る

倉本書記生

傷病兵轉療

議の

掏摸捕はる

日は、一世の日午前十時報の大学で表示で、 は、一世の日午前十時報の大学で表示で、 は、一世の日午前十時報の大学で表示で、 を共にした後、時日所長同道で、日瀬官で、 を共にした後、部長より清潔のラブ密間に替って他の業式である面がを脱減で、 を共にした後、部長は関うで表示で表示で、 で新京官民の後接指導を希望で、 なす。 を共にした後、部長は関うで表示で表示で表示で表示で表示で表示で表示で表示。 で新京官民の後接指導を希望で、 なす。 を共にした後、部長より清潔のラブ密間で、 で新京官民の後接指導を希望で、 を共にした後、部長より清潔の を共にした後、部長より清潔の を共にした後、部長より清潔の を表に表が、部長は関うで書きて、 を潜いして、 を関いて、 を関いて を関いな を関いな を 立川奉天署長

な 【奉天】立川家天器とは管内巡視 たのため十五日午前八時被海線に たて出登山城鎮、柳河、海龍、樓子 哨、輝南、縣陽鐵方面に出張した が吉林、新京を終て二十一日朝藤 と催し

気服湯

遼陽草分會 收獲期待さる 日十五日午後三時から戦山忠魂碑にを納着の式が場げられた、定刻機野に大阪監長、泉響長、山野等地方事たが長其他有志が参列と苦电彩機野に大阪監長、泉響長、山野等地方事 納骨式擧行の遺骨

位だから瞥日の座談會は収穫の多た實子山吉太郎君さ云ふ人もある 戰傷兵來鐵

鐵嶺を視察 中西地方部長

シークでモダン 便利で經濟 大衆化せる 大連市吉野町



鼠セル・ト

派順高等女學校

概をの内天津から二名という。

約三分の一は結婚

電報詐欺捕る

各縣に觀測員を設置

満洲國各地で 雨量調查

旅順靑訓後援

「漁場」 満郷地方部地方駅の主催

松 商

編上北一萬足限りの角の





念が入り過ぎる

(イ) 窓にもたれて

事曲『時鳥の曲』尺八

数太夫『朝顔日記宿屋の段』
神璃明

筝曲『遠砧』

尺八

草小辻 崎笠原 主米 正 山山正

椅

既に大連に加いるさ

別府淋薬の大好評

酒渍

コシケ

日〇

八日〇

ショーウインドに煉瓦見舞

野下大連署で犯人捜査中、

滿洲人訴へる

ルルの女

燕吉、燕奴、燕丸 桂士、直子、淳子、節子 桂士、直子、淳子、節子

立方。住代子

唄

粒

斎梅蘭

代治幸報

英富清 太貴 郡于香

ポッドール

ンホグレ色白秀優

產

込

萬吉、萬丸、

は「墨龍歌が響いた別いた」 東上中の常田戦かは必死能に形 東上中の常田戦かは必死能に形 変に変かを強かる川村散告 が留守を強かる川村散告 が留守を強かる川村散告 が留守を強かる川村散告 がといる、

燕墨三町野寺市島大

院医原桐

一九二四兹電

界各國酒

類

00

\$

ブルーツサラダバンナース リース

罐

一圓二十錢

七十五

t+

五

天然痘散發

天神戦を振き端の段氏(ことが里

邓子胸松柳

清選若千台 代 香男松崇京

小雕岩鐵錦

節子胸松柳

清濱若干お 代 香勇松菊京

奴子六荣

奴于荣六

第二十四 子位子等

简小大大

九聚〇丸

布

末光大連署高等主任談

で販賞してある十餘種類の課題地で販賞してある十餘種類の影響地とのである。こと、なり十七月午前九時至市の書籍店地を開放で手持る同事に搭数し、現在書籍店地で手持る。 後の養質な禁止する旨な嚴重申渡

満洲國々境線は長城だ 歌歌是正のうへから重視せられ、リメト清極國民は勿論世界一般の明點方面にも乗ぜられるおそれあ 見される、無河話後も完了せる今 出版される地綱にかゝる東大なる 出版される地綱にかゝる東大なる 線蔵の結果、目下大連市内書店 連署高等係では大連憲兵分隊さ 数是正のうへから重視せられ、

海難豫防の 丹羽博士發明

たとのであるから一日も早くことものであるから一日も早くことを質用化と、海鲢薬防の一助にしたいさ思つてあます。 皇國女子特團

天候劇を發送し、船舶はこれをそ 質なたいこを顕著の形式で脱細胞 るこなし情感に動し歌舞歌楽報を るこなし情感に動し歌舞歌楽報を

滿鮮研究社 朝鮮人有志發起

「浮江」の沈め 悪もの捕はる

ために活躍するこさになった

行ふがその日程は次の如くである

店キンイ木鈴京栗

決定した

会大連支部主催の滿座運動会は来 して全市の人類な集める滿罐運動

百六十四

滿鐵運動會

競技方法決定

取頭

田 市村氏入選

三浦關造氏講演

日場

大

三月十四日より向よ二週間 西府場中央映画館横手(岩代町より) 階

※ 擦に肺病ロクマク神經痛滿洲專賣店大連市聖佛)大 里、屋、葉店外用諸病傷の卓効薬き方は是非一度本側をお試し下さい、殊外用諸病傷の卓効薬を方は是非一度本側をお試し下さい、殊

爽快な食後の果實 日本各 地名産

文速記科新學期開始 呈進グロタカ 豫 生 大連市近江町大連市近江町

日

例例

今年も船車連絡

滿鐵の諒解を得て

南支方面から

偽造銀貨[壁]潜了

告の通りであるが、同夜右大倉に鬱脈出震する線が大気露配中、近蒙正師、小笠原米山師、草線主山脈、大連懐香、來る十八、十九の兩日午後六時半より本社主催の下に大連劇場において東北地方驚災義指漢観大會な際催する事はさ

地於震災義捐演

藝大會

よりの出し物はこのたび左の通り決定、これにより我社は夫々大会に適はし

ログラムを掘むここを得た

西檀花

U

ラ

大連驛で多數を發見

洞

四月から

その能動な野て清楽監解さ種 トトレインが無理であることに叙る一人の能動を野て清楽監解され、そで冬期に入るこ共に到底、ボーヤの候を整へ旅行シーズンか前一般機の良否に覚ては各方順意見属 だっていた質用化すること、なり を受信所を設備すべく趣言することになった、これによると従来天 なになった、これによると従来天 なになった。これによると従来天 が職職をラチオで受信してめた航

【東京特電十六日盤】日本電金 で而も現像を要しない簡単無線電 で而も現像を要しない簡単無線電 により併豆伊東、東京間六十哩の により併豆伊東、東京間六十哩の

市内光明業産機教會内にある他の 市内光明業産機教會内にある他の 方左記機関の下に島國女子青年圏 か左記機関の下に島國女子青年圏 の方にの非常時局に鑑定する。 では自下の非常時局に鑑定する。 では自下の非常時間に鑑定する。 では自下の非常時間に鑑定する。 では自下の非常時間に鑑定する。 では自下の非常時間に鑑定する。 では自下の非常時間に鑑定する。 では、こことなり、近日前立。

製炭く故國への版、大連輔明高等「女學校は第十一

櫻咲く母國

「兩高女の修學

旅行

江こご麻生アッチ(三)に情を明し るルンペン(井賢三(ごと)で晴れて 夫婦になれぬので仕替するが如く 使つて選走しようさ相談し 仁井は知人の市内浪速町一八〇 イ井は知人の市内浪速町一八〇

生江氏講演 十八日海外地の地域の生活率の生活率を育りて満洲移民問題にから青年育館で「我開農村の中から青年育館で「我開農村の中から青年育館で「我開農村の中がある。

安田京華堂

大塚場屋商店

者 音



紬 島 門 店 ります !: 大島屋

場

大連市

然かも値段が安いた品が良く柄模様色な 品及び見本持参致します 々揃へて居り せす

是非一度御試を御報あり次第現が安いと永年御高評を頂いて居

専門店で織元より 直ぐ御手許

電話やの元の番店

線のお方は御報次第見本お送り致します

四月一日神(二月)二十七日(一月)二十七日

(可認物便學種三篇)

かさま地圖に

滿博水

ス

ター 株子ので十六日祭天、新京、吉林、ハルビン、チチハル、織州、続 大連市催浦洲大博覧館では織てから覚傷の萬金を

東北東海岸大震災

捐

金

芳名

日十分六

に宛て發送した「寫真は宣傳ポスター」

▲金一百圓

经賣禁止命令

大連署書籍店に通達

りアニ店紙具文地各・

本

大

專

南浦洲工業事門學校同御參列被成下度候配書授與式を舉行致

健康の増進ご明朗な生活に

近代人の仁丹必要は益々向上する

修理等門一麼話三回七五番

柴里作所

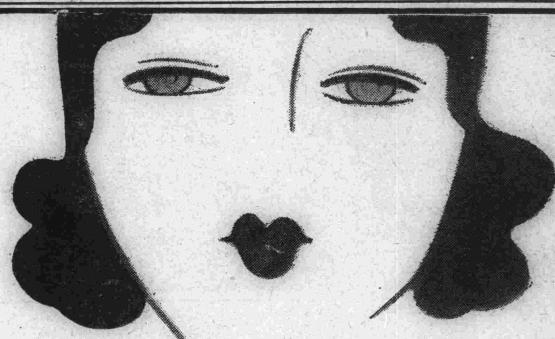
梶田

感嘆!!

感嘆!!

なる程頭痛

ーシンだ



新しく生れた 近代的化粧水

もヒツリトイデ ンゼンダ…・もポルガ なか朗は美春青の年三三



代理店







魯 櫻井内科醫院

機動發油輕機動發油石**夕ボク** 機 産 **人**國 良 優 蘆嘴 田通 富豊庫 在



仁に常

病室の出入に仁丹をのむと自他共に安心で快感 ホッとした時やものを考へる時は、仁丹を緩りと舌の上で味ふ 人と話をする時、口から仁丹の薫るのは如何にも粹で上品 食後や喫煙の前後には必ず用心深く仁丹をのむ



日常 口 中 保健劑 芳薫料と

0

3

る所以は此にある。 精の方が、よき、習慣として仁丹を愛用せられた気と根氣を養ひ精力を盛んにして、活動力記元氣と根氣を養ひ精力を盛んにして、活動力記の無いない。

して、自他共真に清々とした氣持を享樂する。香が漂ひ口熱を去り聲を美しくし口腔の殺菌を仁丹を口中にせられると、口邊からは絕えず芳口の臭いのは致命的な品格の破綻となる。常に

に胃腸病者に仁丹は無二の持藥である。
あ、全身に潑剌とした生活力を充溢させる。殊り、全身に潑剌とした生活力を充溢させる。殊健康の根元は胃腸の張壯に在る。仁丹を常用す

胃膓

増强薬と



なる せい して 信じなさい たい 一の糸口が摑めます! 二た月目! ٨ 途に赤玉お飲み めは 頼りなさい 一ご月か きつ 3



大陸交通政策一大艨

ては全館の蝦格

が委任經營

(刊日)

問盟に對

→品田直知氏(博覽會事務長)出張

(24)

水井駐獨大使談

あめりか丸船客

代表、記者團に言明

國の政治家が、日、英同盟に代る三國條約の締結を考慮せんここを提議するもので【ロンドン十五日發】松岡代表は本日ロンドンの記者團に聲明を發し「日、英、米三 さ述べた

则國郵便協定參加

甲込み處置分科委員會を設置 國諮問委員會

一分科委員會を任命して考究せしむるに決した(寫真は新議長ラン ルソン公使は會議に参加した、次いでベルギーが議長を創選したいめ、議長の問題を討議を書きては先づアメリカ政府よりの回答通告を確認し、直にスイス融組米公使ウイルソン氏を二十一國路間委員會は十五日午後三時半開會、會議二時間十五分の後周五時四十五分散の二十一國路間委員會は十五日午後三時半開會、會議二時間十五分の後周五時四十五分散

エート政府が本委員會に参加する

騎兵集團長新設 騎兵部隊の指揮統制

長少將 宇佐美興屋

永井大使滿鐵訪問

に相當の差違が ない。この程上奏通載可を細たので定、この程上奏通載可を細たので 変の縁に持き、大元師陛下行幸に がありいる。 変の縁に持き、大元師陛下行幸に であれる。ことなり、宮内

熱河の平定と

南支の空氣

「 ・ ・ なに前述の如く支那順で

調査の上合理化 局派遣員給與 古賀滿鐵人事課主任語る 員の身分關係か将來も滿致することにならう、なほの

種々の臆測が行はれてゐるが、これなりを思いてあるが、これないのでは、 まく無理を極む。

亡命した害なのに、まだは編組の本家張學良、思い

大演習地檢分

さにかく今年は無事であつたよ いんだからし 「あゝ。しかし、急ぐ仕事ぢやな上を聴き込んだ。

三萬の富も百圓の資本 一里の道も一歩よりが

出來ます

にて開店が

の「私、今、神田さんに参って来たいのいかのガベ押しやった。 他でないかも知れないと、第一、 をう驚情に口説かれたんでは、大 年 をう驚情に口説かれたんでは、大 年

陽骨と押しの一手で成功すること 年生だれ。それア、女に對しては 対対ののが進星) 創業明治六年 横巻大阪二一三四四番 工業薬品卸貨 易商・小松 樟脳・商 店 卸ガガネ 内外女具 卸問屋 イ大阪市東福南久養寺

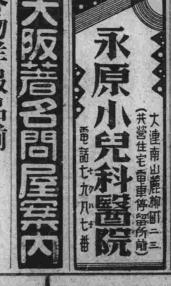
ユーオン品戦の 大前半治郎商店

一百圓資本





沙洋服品揃





(高纖人事課長) 同午

てらつしやるの?」



T30

| 十六日午前九時入港ばいかる丸。のアパートに

上業社員)

現成し交際するさ、二人はすぐに 関係し交際するさ、二人はすぐに

「はツ、はツ、大質女史さもちがつかりもちやつたわ」

(三つ、) (三つ、) (一つ、) (金) (一つ、) (一つ、)

五ccトロムボゲンの注射を なす 注射後緊血無く唯優 たなれり其血線を認むるのみ となれり其血線を認むるのみ 血 山上の敵兵めがけ

步兵部隊の突撃戦

軍は二名の戦死者が出したのみ語つてぬた、そしてこの突撃で

米山先遣部隊從軍記

本社特派員 五百旗頭佐一

反擊

平では昨夜常局談を左の通

陸軍當局談

初め各願門に進出せざるも

千米内外を

日

とたりさして小賢く 標識された喜味口部家は真水の書・際歌た鏡げて によれて我物野彫部隊のためのまり 意味の線を様 窓庫地附近に集結と始めた。

小賢しく圖々しい敵

【喜峰日十五日登】十二日喜峰日 脚門附近に於ける激戦の我が名譽 脚門附近に於ける激戦の我が名譽

から第四準頭三十八番バースでから第四準頭三十八番バースでは原動があがつて十六日は早朝

な姿、だがこの十日間に継がざ

戰死傷者

6

■喜峰口十五日發 喜峰口一帶長城駅内に渦まく戰雲は愈よ険悪と相俟つてこ、一兩日中の戰局は極めて重大化したに去來し服部部隊主力は昨日來長城線一帶に亘り敵陣地と對抗して生ば永久的な陣地を構築する一方分散せる鯰江部隊及松野尾部に去來し服部部隊主力は昨日來長城線一帶に亘り敵陣地と對抗して表來し服部部隊主力は昨日來長城線一帶に亘り敵陣地と對抗して表來し服部部隊主力は昨日來長城駅內に渦まく戰雲は愈よ險惡

敞兵の集結を眼前に

(歯扼腕する我将兵 額々と増兵し約

北白川宮殿下より

た頃の中隊長で創造の達入さして聞えてゐた 中平大尉に御見舞電報

戦死線者左の如し 軍曹金野喜平治、伊藤嶋 海したが、この報をもたらすこ山一等兵管原武治 ルに配つたものでその後濠洲に航一等兵管原武治

遇し船體を大破し船艙に 三日南洋獺業公司の金泉丸(船 金泉丸遭難

大連經由の

護婦二名に手厚く置られ十六日午 約河討伐に名譽の貢献をしたは次統河討伐に名譽の貢献をしたは次 大庫史料。研 単地京の歴史博物

春丸の石油

上戰死二十一名、賈陽四十名一雄、一等兵室野鶴松

ごは

満毛の徹底簾売

3月17日18日19日三日間 定價

一本 2.40 1.60 50本限以 枚 3.20 2.50 20枚限り 0 一枚 3.30 2.60 20枚限り 封度 1.80 1.40 100 限) 一枚18.00 12.50 50枚限寸 一枚11.50 8.50 100枚限り 一枚23.00 18.50 50枚限v

一枚 5.00 3.60 100枚限り

大連市信濃町(浪速町電停前

6 TU 5 滿 御

禮申 け

ウ 五日 廿 ます

東北地方震災義捐金募集

ウ

館 活 H

露披 教師聯盟員賛助演出

時 東亞會館專屬舞踏教師昭和八年三月十七日(金)午後八時 時まで

本一の自信あり 一かターグ進星 一かターグ進星 一かターグ進星 一かターグ進星 一が東ーの自信がり 一の自信がり 一の自信がり 一の自信がり 一の自信がり 一の自信がり 一の自信がり 一の自信がり 一の自信がり 一の自信がり

高 通極京街鎻連 スエター

浪華洋行特選 バリジヤン好みの洗練されたものに 氣品豊かな英國製の 高雅な新柄 さては國産の優秀品等いつれもこの音流行の 代表的なものばかり多数に取揃って居ります。 金一 側より 金三個八十錢より 金三個九十錢より 國產品 斬新な柄物・上品な無地物等アルオーバ・ ーディガン等品揃 金二圏六十銭より 金州二圓五十銭まで ワイシャツ 客はなんさいつてもアウラ イング(襟付)が流行の中 心・スペヤーカラー付も大 慶喜ざれます… アウテイング ¥1.80より カラー 付 ¥2.60より 浪 速 町の

道路建設

兵出身の

さ元氣で來連上

陸

在郷軍人服いかり、この内半分割に初めての者なのです。

1)

かな今朝 解決した春丸の トラッ

の指令に基き海事協會で同歩調の指令に基き海事協會では先づ本部には海原組合支部では先づ本部

<u>o</u># **10**3

御利用願ます

大好評の「ブロ

三軒

シャナンモントウ

今春の毛糸界をリー

心ろしい肺結核とその豫防

適度の運動を續けよ

娘さんの健康

養犬家へご注意

蜜柑の効用

扁桃腺の横に

人豆ほごの膿

目覺症狀がなけれ

れがなぼつてなめらかな皮膚にな

券購入は早く 學定期 月

車事専門家が物語風に面白く書いた稀有の名著。早く見よ!然河戦の後に刻々迫る邦家の運命を描ける刻下必識の書。

日本はどうなるか

別册附録四六判堂々百六十頁の書籍添附

眞庭の小天狗。論

養國際聯盟十二段逐 四十年生の母に會ふ長谷川 経験人強豪決死の試合 新は世に出る人の為になる 附称:



れ入仕を音響の関 カマンドリン ヴァイオリン 商戦の勝利は仕入れに

櫻内家悲劇。眞相を探

完 本本 が 本本 が

會談満州で一旗墨げたい

服 子通學服。やエポン。 長ズポンの割烹着。 長ズポンのシャツ類。文化コート。 期間屋 田中

電話七〇番 振替名古屋四一九二番 十錢均一陶器部

吉 英川 治 於三 売 吉 屋間卸門專器陶·

名士の秘話を聞く

清水町三丁目 谷松山 西店

長谷部旅

血戦錄

名古屋市東區千種町合金 城ゴ 排下品

CHRISTER CHRISTER

評判の内容を見よ

色町深井 店

へ「卸相場表名古屋市西區裏鹽町・田田場」

罪發明者

甲 三賀 郎

場道代男

本の戀人

陶器の御仕入は 振替大阪八三五四九番

在宅外交員急募收入多大」 滋賀縣米原町 春季カタログ 山園藝 無代進呈

4の大問題委任統治南洋自

△懸賞放浪哀歌 小雪

髷 高井

天と俱に生へ永井柳本郎

断然光彩を放っ

オモル服・小倉服。作業服。労働服。乗車 諸官省 議道省

戦亂の熱河を語る

「漢

文那の軍艦に乘る平田

旅順高等女學校

してる一般増するがために経々家園は勝底では、加ぶるに親人の増加は日か追いて

卒業生現狀

約三分の一は結婚

卒業式

弱い者いぢめの

惡家主征伐

省公安局が嚴重取締

おる関税収入な一部分の融人の財源

B

立が戦現し入戦志順者を柔部収数 大学にはれてゐるがよ と懸緩地加、敷模跳 大学にはれてゐるがよ



日板板

よし入學しても 卒業後は如何

漸く社會問題視さる

擴張問題積極化す

朝鮮側の警備ご雲泥の差あり

滿洲國側で考究中

く既に建築

常議員には萩尾

國境水上警備の

年度豫算附議 名花咲き揃ふ 皇軍の感謝と慰安の 安東・銃後の美談

職金組役員會

また生れた嬉し

野年末を選へ試験地

小學校 グラムは決まつてない、然し三郎 で開催する事となったがまだプロで開催する事となったがまだプロ

満洲航空會社が 土の側をやらうと言ふので目下頻 に其の準備を急いで居る、此處一 に其の準備を急いで居る、此處一

府天野河津雄(え)て野科

遼陽草分會 收獲期待さる

> 納骨式舉行 七勇士の遺骨

吉林に出張所を

社宅の建築に着手

東 生 全 地 圖 盗 難事件 り きょ 全 光 人 の 心臓 た 悪 か ち し か た 要 悪 地 圖 盗 難事 件 の 要 面 に 配 敵 す る 、 濃 動 な 美 の 表 か ち し か た 要 悪 地 圖 盗 難事 件 の 異 面 に 配 敵 す る 、 濃 動 な 美 人 の 心臓 た 表 か ち し か た 要 悪 地 圖 盗 難事 件 し ま で ま か ち し か た 悪 動 な 難事 件 し ま で ま か ち し か た 悪 動 な 難事 件 し ま で ま か ち し か た 悪 が 大 声 特 比 !!! 藤義也氏、副會頭山田桂敷氏を推議の結果投票選舉を唆し馬融さするに決し滿場一致を以て現會頭だっるに決し滿場一致を以て現會頭だった。 「強陽」満郷地方部地方課の主催する の豫定であったが三十日に延期を の豫定であったが三十日に延期を の豫定であったが三十日に延期を の歌点であったが三十日に延期を の歌点であったが 低長以下七男士の分骨其他遺品は、

位だから臨日の座談會は収穫の多た實子山吉太郎君さ云ふ人もある い事ならんさ云はれて居る 倉本書記生 多は十五日午後七時十分の臨時患者 別車で南方より来線直に衛戍病院 に収容された 【鎌篇】熱河方面の股傷兵五十

鐵嶺を視察 中西地方部長

は十四日午前十時養卵車で来渡、 は十四日午前十時養卵車で来渡、 は出迎への官民有力者に挟縛を破壊、 地形は、忠魂中に参拝後、地方事務。 は一四日午前十時養卵車で来渡、

既に百九名

な 【華天】立川索天響長は管内巡視 でのため十五日午前八時襲海海線に て出餐山城織、柳河、海龍、標子 でのため十五日午前八時襲海海線に

立川奉天署長

と催し

| | | | | | | | | |

編上靴一

お早い勝ち

奉天のみでも十一名

線の天然痘

初會

傷病兵轉療

商議の

「華大」十四日午後二時頃奉天郎、 一をいる。 一とたがこがは李徳安(こう) を監督が襲見り現行犯さらて逮捕 とさ解らハルビン、新京、徳天な ことを解らハルビン、新京、徳天な できょ野都市を膜にかけて拘損をの できょ野都市を膜にかけて拘損をの できま要都市を膜にかけて拘損をの できま要都市を膜にかけて拘損をの できま要都市を関いてるた前料数犯のことで、 できま要都市を関いてるた前料数犯のことで、 できま要都市を関いてるた前料数犯のことで、 できま要都市を関いてるた前料数犯のことで、 できま要都市を関いてるた前料数犯のことで、 できままままます。

TRADE MARK 便利で經濟 最も近代化と 本 野 松 刑 商

鼠セル・ト

シークでモダン

・黑セル時世間

(型鉄送星)

站

五名組匪賊

孤山東方に

中學校志望者激増に伴うて

陸境關稅の 特典復活の運動

「今はその時期でない」とは 尿藤良衞博士の意見

陸磯三分の一滅の特典復活な要望 いふ区割意見も相當有力である食等の記唱によって満洲國關税の の利益にも必ずしも一致しないの利益にも必ずしも一致しない いふ反動意見も相當有力である、これについて安東被職長中村元氏

四縣警備の

れてゐるので遠からず

辦事處を設置

警備會議の結果

かご韓彪指導機械する管と

工作監督官裁天省公署事務官祭経 後三時から着手せられた、右部保 後三時から着手せられた、右部保 を では、 一五日午

大仕掛から陰險へ

故隱岐氏を參

が古林、新京を終て二十一日製師

事官に任命

員任命 新設稅關所

安東税關で

國境密輸

犯の變遷

瓦房店における密輸の根絶に

海安、臨江の四ケ所に出張所を新設と線江上流の最甸河口、外各口、組入を、臨江の四ケ所に出張所を新設

する國境警察隊

水を廻らして致行がへ品がかっあり

吉林の討熟

降雨量調査 同間に於いては各地と野けて観測領報を作成の上質紫癜となった。 は水利工事上の基礎に提出せらめる事さなった。 して開展観測を養施 は水利工事上の基礎に提出せらめる事さなった。

満洲國各地で

各縣に觀測員を設置

り歩に創立を見るに残ったのでなるである。

庁砂糖二手四百斤総 る 【書林】吉林省長照洛氏より我母 を養せられらに對ら十二月内田外 を養せられらに對ら十二月内田外 を養せられるに對ら十二月内田外 國三陸地方の大震災水舎に見郷 (富林) 吉林省長照治氏より我

外相から返電 震災見舞電に 旅順靑訓後援

を受ける。 をしている。 をしていな。 をしていな 【族順】現下の國情から観て最も 會々員募集 半数は甲華殿校学業の日本人を探察天南浦中歴歌卒業の淅州博人を

『カタログ進品』 服 湯

「奉天電話」熱海に途中河南の際」 「本天電話」熱河區落後の抗日作」封に十機、錦織に十四機到着した 「大場が出登し北方へ向った支那側」搭載したさいはれてゐる 「大場が出登し北方へ向った支那側」搭載したさいはれてゐる

何應欽の抗日姿勢

議會

風

沙河防禦線

逃亡兵足止策

でいなるべく歌揺される、黄常は くみられてゐる壁であるので、歌意見を有するものさみられてなり 歌する支那鯛の態度はいより きた理を既に南京政府部内におい さんが北平市長に就任した時、右にで、本が北平市長に就任した時、右にで、おいるので、歌が北平市長に就任した時、右にで、おいるので、歌が北平市長に就任した時、右にでは、おいるので、歌が北平市長に就任した時、右にでは、おいるので、歌が北平市長に就任した時、右にでは、

毒ガスを載せて

震して逃亡するものが緩出してゐると、共産軍が蔣介帝の北上に乗じ大墨進撃を開始し、一墨に討伐軍二備師を完全に表でし、兵士会部は武裝解除された。もの約四、五千名に達し、その他の討伐軍も等しく戦意端さなく、武警軍安、宜黄方面で共産軍のため全軍撃滅され、師赵郡東は捕虜になるを恐れて自然し、殿赵三名は総武安、宜黄方面で共産軍のため全軍撃滅され、師赵郡東は捕虜になるを恐れて自然し、殿赵三名は総武安、宜黄方面で共産軍のため全軍撃滅され、師赵郡東は捕虜になるを恐れて自然し、殿赵三名は総武安、宜黄方面で共産軍のため全軍撃滅され、師赵郡東は捕虜になるを恐れて自然し、殿赵三名は総武安・宜黄方面で共産軍のため全軍撃滅され、師赵郡東は北京の大田の東東第五十二郎及び第五十九郎は

薬を共産軍に責い 歴紀六 に 一西 省楽

大軍二ケ師遂に全滅

支那軍飛行機北上

中央政府側の意向を置して おんしつ、あり、汪精衛が歸来中央政府側の意向を置して カ化しつ、あり、汪精衛が歸来

中央方針決定を待つ

對日滿折衝に

黄北平市長が當る

對日外交轉向否認

南京政府强がりの聲明

大親日能態度を執るかに見えてる。 野神の情勢と撃敗の浸落に伴び帯 回来天電話 群介 産並のに質等が た



宋を激勵

電十六日登」熱河軍の大 三萬弗を送金 上海各團體



策轉向は欺瞞か 某々國に操られる支那側

軍事委員會

| 奉天電話||張駿良の下野によつ

態度を表明してゐるらしくわが當 國の衝策に操られ欺瞞的に斯かる | 危機を孕むに至った たが、事實はその背後に難る裏々 | 局も機然緊張しことに再び重大な より北平軍事分會委員長の職務を 代行すること、なつた何應款は、 去る十二日就住式を行つたが、そ の應上何さしては一時的の職位代 行から決して廠範疇の人事実験を 行はすさ壁明したが、分會の職態 は大部分學良直系にして今のさこ

委員不安

崩壞危機

熱河討伐の 滿洲國軍某地へ前進 期工作着手

活動の風俗慣習により判別する において自園民で認める者でその画の風俗慣習により判別する において自園民で認める者でその画の風俗情習により判別する

滿鐵增資法案 委員懇談會

院內臨時閣議

對支借欵一部 債務履行延期 節約案

戦路總局長 を記述され、直に耐影旅業会にかけられた。 を記述表は、本日上院で小修正の上 一六十二對十三の整館版多数で可決 で記述表は、本日上院で小修正の上 で記述表は、本日上院で小修正の上 駒井参議動靜

は日本間を開発ではり今後委員会に関し、関を員會の会合により今後委員会の会合により今後委員会に関する討議及び決議 方針決定 香任統治答辯 隨時公表に決定 滿鐵增資法案委員會

m、支人の

區別質問

衆議院本會議

鴨綠江製紙株式會社 本工業株式會社

手販

賣

、滿經濟統制策と

こまでない。 これが、次いでも日の歌歌、次いでも日の歌歌

計議決議

店紙洋同大戲

地番七十三目丁二町土安區東市阪大

店 同 紙洋

二一通縣山市連大 地番五

灤東の支配権を

抗日抵抗の功により

「奉天電話」先に鷹韻に運入した に大切、文大、沽者 に関係不明 にの度無河に對する作職を開始 にの度無河に對する作職を開始 にの度無河に對する作職を開始 に対する作職を開始 に対する作職を開始 に対する作職を開始 に対する作職を開始

祝滿洲國建國一周年

支

在

英所

內地支店出張所

日

社

說

滿鐵工務委員會

に優談響語とのかに警官機校 が完成に努力して居るが今回頭に が完成に努力して居るが今回頭に 日本に電響生を派遣するに決し各 後より選拔した三十名に搬正なる 意式、三十日までに人員を決定内 もまりませた派遣するに決し各 を選抜試職に去る十一日をもつて を選抜試職による十一日をもつて

を 有田氏は元間東
職保安課長
たり

擴充に伴ひ組織

農民代表上京し陣

般農民を半分以上入れ且つ主さし

場ででの必要に迫られてゐたが、 はりかれてその内容擴充に伴ふ組 は一まりかれてその内容擴充に伴ふ組

が一般より非常に期待されてたる

験急行で往復三週間の鎌定で陸 用ル帯び十七日午後四時三十分 用ル帯が十七日午後四時三十分 が開発した。

三三七九〇

アイシャドーが入荷致しました。

一個九十五錢

浪速町 今

電話五四〇九番

眼を『パツチリ』と御化粧出來る評判高 き

豊富に取揃へました

るり

鐵道作業研究

會の收獲

連事を登し、佐藤 で、同日午後二時から で、同日午後二時から で、同日午後二時から

二月廿八日より三日間襲道省にて 高紫鯛より出離した沙河口襲道 に清紫鯛より出離した沙河口襲道 に清紫鯛なり出離した沙河口襲道

日米續騰

| 三三五 | 後揚引

福牌軍手翼 山 本

電節四五七番行

日満製鐵ブロ

連絡統制會議

四月本溪湖で開く

※ 決して資本主義を排拒する 一蓋 に滿洲國の經濟建設の要領 議員の質問續出 市長答辯 大連豫算市會第二日

に於て口約しながら何故に計 製指名左記九名の特別委員を駆げー市役所會議室でれてゐない、市長は適般の市 打ち切り之れた第二體會に移し議 二回委員會は十一次保養員 特別會計中央即實市場 この時小野議員の蘇議かり覧問な 結覧相川議員を改善している。

滿洲自衞移民團

般農民を加へよ

警務司日本へ

天滿屋本店

郎

北段羅告候を使用する

る由なるも拙者に於て何等關係無之 新京三笠町 雅田 杜夫

の席上に於て為すべき筋の席上に於て為すべき筋関の不愉快だ、さう云ふ質問の不愉快だ、さう云ふ質問の席上に於て為すべき筋

重作業に従事する者は十時間の 正味作業について三時間は休憩 を興へられ、その三時間は休憩 その他に使つてよいここになる

各國代表參列

開廳式に 哈市警察廳の

同六時四十分說

態機會の艦上、沿線社員會新るが、十五日の社員會新

價値と價格の理論の

學

商學士久武雅夫氏譯

特別委员 社員の写格未だ十分でないのに は遺憾である。右に對する社 のは遺憾である。右に對する社

所の管理に属すると思ばれるが

本格的包み方?

◆過級本職を通じ内地及び其他へ 小包を製造する場合、階級に関いて運職する場間と氏の質問に對し中央 がで運職する際局員並會の上全 いて運職する際局員並會の上全 がで連載さるでは関いとのでは、 がで運動であるでは、 がでで本格的に包み直し状態に をしますが終るさ局 でしますが終るさ局 でしますが終るさ局

あらん事を切望する。

市

况子太思

內地株軟調 當市ボンヤリ

内地主力株軟調な入れ當市もポン

館 概 當 限 先 集 先

一三六五

羅解析幾何醫

大學教授四學士杉村欣文郎氏著法順派圖

諡裳華房新刊書

を始め淅洲鸚鵡栗鳳像代表者と含合、今後の日滿鸚娜婦ブロックの連絡紙棚等につき重要協議を塗げた河内正統子、野田八幡鸚娜所按監及び之に軍部の代表者を加へ淅洲本窓帯に湿遺し、同地にて滿郷るに奄れば、藍架珠策及び國防上益々軍大性を加へるので、陳二省では四月十日臨時藍紫合理局時間、東京十六日登】日滿國國の獸嫉樂統制問題は日本黜總會社の設立によつて內地の斯架統制が誘現す

局より然らさる所 にここに就き 動の前途な器でも の前途な器でも のがれる。 のがも。 のがし。 のがれる。 のがし。 のがし。 のがし。 のがし。 のがし。 のがし。 のがし。 のがし。 のがし。

さすべてこれからの仕事は世界

●素學博士 「百個損」都先生 協力創製早期 「京商園大學教授」早期 「中国」日本 「中国」日本

肺結核新

ファゴール

しめるこさに決定した

非常時議會成果 政府提出法案の運命

る有様で、これが近年様な平凡語である。十一日理在でや脚語が 一番出された政府提出の法案は標 がある。十一日理在でや脚語が 一番出された政府提出の法案は標 の中 ち見るこ、一向非常時長の護倉ら 院へ送附したものが四代、修正の中間にはい、全ての無風際議會で 上来議院へ送附したものが一代をいる。 で影響中のも

家の如きも恐らく審議末了に終る

五十四議回は掘出が開院を通過した

であるが、世界小変の微微に関かれたことを関すする域が、世界小変の微微に関かれた。 世来れば、經濟微微の世界統制が 大にやるべし▲國家院に地方的に 大にやるべし▲國家院に地方的に かたまつて競争する域間もあるが

7法中改正法律案 (一

最近五回の通常議會の成績を見

| と助有外十五名|
| 注律案(議會振

一种の保証をが三國職型を考慮するか をかっ、関係が出来れば、太平洋に需要のの状态をが三國職型を考慮するか。 をの心臓が出来れば、太平洋に需要が出来れば、太平洋に需要が出来れば、太平洋に需要が出来れば、太平洋に需要がある場に世界的優別を表する。

麻袋變らず 綿糸保合

室に溢るゝ聽衆

 (Ξ)

全輸隊の参加は 世界最初の試み

快事を語る 鳥田空輸隊長

煩さき匪徒々々

公安局長らを拉致

下行方不明だがこの急報により平一芬沙職者東郷に向け然行した。一次三津菜の三名は販に拉致されば、賀大尉の指揮する際後隊は様

氣息弱々しき

歸順軍にまた歸順

國境東寧附近さわぐ

やめる浦郷運動 力法決定



北本 の紙階融の同然地に では、その一部が北平の古本 を動の広聴に現れたのを離らが変見 して大いに観き行方を握して離く その数年に三僧の値配で費ひ を動が縦蜒に本るに強った、さころ が何分山さ種む交談なのでこれが が何分山さ種も交談なのでこれが を動きにが変見 に応ぎ手がつけてないやうな有様 だが、程楽者らその他日本の東洋 安

連に入港、直に大汽に引渡されあり、その第一艦は四月艦の大 椅 3

の大好評

等である。

貴重文献『大庫史料

維振玉氏整理に着

く日の日を見る

院医原桐

邦文速記科新學期開始 爽快な食後の果實バンナース ー ー 単 セバンナース ー ー 単 セバンナース ー ー 単 セバンナース 日本各地名産 世界各國酒類 七十五 七十五錢 一圓二十錢 00

難病者 福音

版・耳鼻諸病、痔疾、脚範、喉咙暗、、神迹でで、 胃腸病、リウマ 適一肺病、肋膜、喘息、呼吸器病、腫病、脊髓神解痛、胃腸病、リウマ 事とせり依つて有疾同臓の各位は速かに來りて治 事とせり依つて有疾同臓の各位は速かに來りて治 事とせのなった吾人は此美擧に賛成し廣く世人に之

記念館建設の計畫を進め愈々來年松江市では小泉八雲の御居保存さ

東海岸大震災

捐金芳名 正金銀行

一千三百六十四

安田京華堂

之所令般都合 知無之為念及廣告的 大連市天神町二番 大連市天神町二番 地 演習屋商店 工 大連市天神町二番 大 大塚定尾

全がるというである。

リアニ店紙具文地各 店キンイ木鈴京東 場

市内光明楽産機教舎内にある確の
本組織するここ、なり、近日館立
を組織するここ、なり、近日館立

皇國女子特團

電本天電話】熱河討伐に苦願した 日海麻草に點し黎天常公製金般の 管吏は協力し診問題を搬る能量で あるが尚その外に順鑑を組織し無 あるが尚その外に順鑑を組織し無

南浦洲工業事門學校展開御參列被成下度候開御參列被成下度候

| 三の英雄響

本

島

大 專 門

ります。……是非一度卸式とする。 然かも値段が安いと永年御高許を頂い 品が良く柄模様色々揃へて居ります

品及び見本持参致します 是非一度御試を御報あり次第現が安いと永年御高評を頂いて居

伊東屋東京銀座三丁目銀貯東京五

沿線のお方は御報次第見本お送り致します 大島屋

電話せの九〇番

グロタカ 豫

ポリドールピクター ホグレ色白秀優

旅順に於ける講演

松洋元

学院 た我へすやうな後多

『海と空と』休

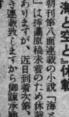








英和タイピスト學院大連市近江町





日時 三月十四日より向ふ二 場所 西廣場中央映畵館横手 り向ふ二週間

作ります。 塗擦に肺病のクマク神經痛(滿洲事實店大連市聖總)大黒屋薬店 が、一大黒屋薬店の中効薬があらゆる服業や其他の療法と何等効能な

健康の増進ご明朗な生活に

近代人の仁丹必要は益々向上する

修理工艺品的一度語三四七五番

柴里作所

梶田

日

感嘆!!

感嘆!!

なる程頭痛



新しく生れた 近代的化粧水

もヒツリトイデ ンゼンダ…・もポルガ



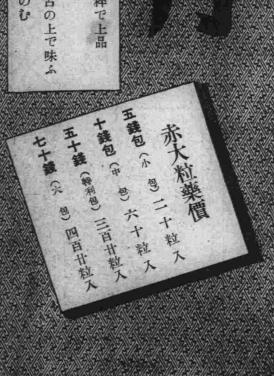
ベビー イコンタ カメラ

专品

機動發油輕機動發油石**夕ボク** 機 産 g 関 良 優 岡工省認定 代理店 店 盧 田 富豐庫 在

自時食 品容器に錻力鑵の 機械吹製 シャム、ツクダニ、 蜂蜜用瓶各種

病室の出入に仁丹をのむと自他共に安心で快感 人と話をする時、口から仁丹の薫るのは如何にも粹で上品 ホッとした時やものを考へる時は、仁丹を緩りと舌の上で味る 食前、食後や喫煙の前後には必ず用心深し仁丹をのむ



日常 中 0 の芳薫料 保健劑 2 3

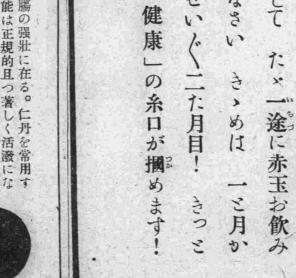
る所以は此にある。 情として仁丹を愛用せられて気と根氣を養ひ精力を盛んにして、活動力記で氣と根氣を養ひ精力を盛んにして、活動力記で無と根氣を養ひ精力を盛んにして、活動力記では、は、は、は、は、は、は、 して、自他共眞に清々とした氣持を享樂する。香が漂ひ口熱を去り聲を美しくし口腔の殺菌を仁丹を口中にせられると、口邊からは絕えず芳口の臭いのは致命的な品格の破綻となる。常に

に胃腸病者に仁丹は無二の持藥である。 め、全身に潑剌とした生活力を充溢させる。殊り、骨腸の機能は正規的且つ著しく活潑になると、胃腸の機能は正規的且つ著しく活潑になる。 口丹を常用す

胃膓

0

増强藥と



せい

して

信じなさい

頼りなさ







J

電話二二二五八

文化經濟炭工場

滿洲經濟開發空

資本流入の方策

一般企業の自由經營

奥平所長來旅

既發紙幣ご兌換

満洲中銀の告示

國民政府の一

元、銀元本位脈観立の前へ、銀元本位脈観立の前へ、銀元本位脈観立の前、先検査一等 銀元本位制樹立理由

おが、支店長級を売せば左の如く 社覧の整理異動を行ふこころあつ 主要店長の更迭

ないますることなんだらう。 はあることなんだらう。 はあることなんだらう。 では、塵かれ、早かれごうせ では、塵かれ、早かれごうせ では、一般株 でするといふのなら、一般株 でするといふのなら、一般株 でするといるのから、一般株 でするといるのから、一般株 でするといるのから、一般株 でするといるのから、一般株

1四0五

一般無味

今朝の定期は大豆は邦商の見送り

が実際にか何なる程度であるか である、公益及び公共的重要事業 である、公益及び公共的重要事業 である、公益及び公共的重要事業 である、公益及び公共的重要事業 である、公益及び公共的重要事業 である、公益及び公共的重要事業 である。公益及び公共的重要事業 である。公益及び公共的重要事業

掛大四〇三話電

団銭劇悲演主子雅リドミ
鉄身
が
使天の
深●

門專.兒幼.兒乳

院醫井幡 三三一町園公西市連大 (東文集電前門正園公英中) 番九五八四話電



一麥生産の國際統制 土要産地國ご制限協定 大統領發議

大體を解説すればこうだ

こは?

世界市場相場の安定が目的 総三千六百七十九萬六千圓で総献 定では東金三千三百四萬六千圓で るが、これを前月に比較すれば 電が、これを前月に比較すれば ウエストミンス

地金値下りは

本は直に自園に取寄せず、在外資 から別勘定に移す場合もあるで、院へに日本が米園で得た資 か終し、鑑つて右金貨を正貨郵傭のは、院へに日本が米園で得た資 か終し、鑑つて右金貨を擔保することで一般の運念のやうになつてゐる 額に租電する金貨を擔保することで一般の運念のやうになってるる。 から別勘定に移す場合もある

最早や党権

| 三三三二 先章 | 一〇〇〇六 | 限

現 先當 現 現物 限限 物

◆取行

院 骨 整 田 前 三 光 通 西 市 連 大 (院本) 番五十五八話欄 一 通正大口河沙市連大 (院分) 番二六九九話帽